

「がん」コーナー新着図書の紹介(No. 14)

【H27. 3】

書名・著者・出版社(年)	内容紹介	請求記号	資料番号	内容分類・場所
『がん登録の軌跡』 猿木 信裕 著 悠飛社(2010. 3)	著者は、厚生労働省の研究班主任として、全国がん(成人病)センター協議会(通称「全がん協」)の加盟施設におけるがん登録データにより、2007年10月に5年生存率を公表した。5年生存率の算定にはがん登録が不可欠として、公表に至る経緯をまとめるとともに、生存の追跡調査システム等の課題についても述べている。	が7/ 494.5/サル	327093852	分類
				5年生存率公表
				がん関係図書コーナー
				がん7
『がん研有明病院の抗がん剤・放射線治療に向き合う食事』 比企 直樹 監修 女子栄養大学出版部(2014. 12)	「がん」による体力消耗を抑えるには口から食べることが重要とする。本書は、化学治療・放射線治療による症状である「味覚障害」「におい過敏」「飲み込み困難」「食思不振」に対応した、肉・魚・卵料理などに分類して食べやすく工夫したレシピを紹介している。写真、材料、分量、作り方、コラム等で構成し、「症状別料理一覧」「掲載料理の栄養成分値一覧」もある。食事面に加え、化学・放射線療法の効果、目的、副作用と対策等をまとめている。	が7/ 494.5/ガン	323284364	分類
				化学・放射線療法食事
				がん関係図書コーナー
				がん7
『末期がん患者の家族のための「看取り」の教科書』 吉澤 明孝 監修 主婦の友インフォス情報社(2015. 2)	末期がんを認識した上で、在宅での療養・介護の内容と家族としての対応が分かりやすく理解できる。入院と在宅の利点と欠点をまとめ、制度内容、費用、相談窓口、在宅医や訪問看護ステーションの探し方など、家族が知識を持って対応できるよう説明している。末期がんとなった家族との残された時間をいかに過ごすか、選択肢の一つとなる在宅療法について情報提供した内容となっている。	が7/ 494.5/マツ	323284828	分類
				在宅療養・介護
				がん関係図書コーナー
				がん7
『わたしでよかった さようなら大腸がん』 今井 美沙子 著 東方出版(2015. 2)	著者は、大腸がんであったため、トイレと便の様子が克明に記されている。しかし、それが大腸がんを患うことのリアルな記録となっている。がんを宣告されるまでの心の葛藤や、入院中におけるスタッフや患者さんとの心の触れ合いなど、がんを患うことで得た人生観の変化も読みとることができる。著者が読んだ「がん書籍」の一覧もあり。	が8/ 916/イマ	323287276	分類
				大腸がん闘病記
				がん関係図書コーナー
				がん8

『前立腺がん よくわかる最新医学』 赤倉 功一郎 著 主婦の友社(2015. 2)	前立腺がんの最新情報も提供する内容で、例えば、早期がん発見に役立つ「MRI検査」、治療方法選択に役立つ悪性度の指標「グリソンスコア」、ねらった部分のみ照射、強度変調できる「3D-CRT」「IMRT」などの放射線治療、また、去勢抵抗性前立腺がんの抗がん剤である「ドセタキセル」など、分かりやすく病状別に解説し、メリット・デメリットも明確に示している。索引、治療早わかりチャートあり。	が3／ 494.9／アカ	323289058	分類
				前立腺がん全般
				がん関係図書コーナー がん3
『ピンクリボン咲いた！認知率95%のひみつ』 岡山慶子・高木富美子 著 ブックエンド(2015. 2)	ピンクリボン運動の後進国であった日本が、2013年にはその認知率95%となった背景には、どのような人たちが、どのような取り組みを行い波及したのか理解できる。乳がん検診受診への人の心を動かすメッセージや企業・行政・医療現場を巻き込む必要性とともに、「何のため、誰のため」の理念共有がピンクリボンの意義としている。	が4／ 495.4／オカ	323291591	分類
				ピンクリボン運動
				がん関係図書コーナー がん4
『神様に生かされた理由(わけ)』 阿南 里恵 著 合同出版(2015. 2)	仕事も順調であった23歳の時に、子宮頸がんを宣告され子宮全摘出を余儀なくされた著者。がんは恋愛・仕事・結婚・出産など社会生活の障壁となって追い詰められるが、母親の思いや関わる人の言葉に触れ、自分の存在と生きることを意味を見出していく。若いがん患者さんの生殖温存や代理出産についても考えさせられる内容である。	が8／ 916／アナ	323292508	分類
				子宮頸がん闘病記
				がん関係図書コーナー がん8
『ありがとう、お父さん 市川團十郎の娘より』 市川 ぼたん 著 扶桑社(2015. 1)	父、市川團十郎の闘病生活をエピソードを交えながら、娘の著者が振り返る。急性前骨髄球性白血病を患い自家移植などの過酷な治療にも耐える父親を見届けた著者が、亡くなってから父の偉大さを改めて実感する。歌舞伎の名家ではなく、一族として父と向き合った娘の闘病記録である。	が8／ 774.2／イチ	323292508	分類
				白血病闘病記
				がん関係図書コーナー がん8